

KP TIMES

2025年7月号



6月のとある木曜日、**EXPO2025大阪・関西万博**へ行ってきました。当日は、雨が降ったり止んだりの生憎の天気でしたが会場はたくさんの人で賑わっておりました。ゲート入場してすぐにミャクミャクがお出迎え、皆さん写真を撮っておられました。少し進むと「大屋根リング」が登場。前回の大阪万博の象徴といえば「太陽の塔」でしたが、今回は、「ミャクミャク」かそれとも「大屋根リング」か。またまた「シオユスリカ」なのか、ということ考えながら見てきました。



今回は、パビリオンが予約制なので人気のパビリオンには行けませんでした。予約できたところとすぐに入れるところ何箇所かを見ることが出来ました。最初に予約していた「オーストラリア館」に入りました。テーマは『Chasing the Sun — 太陽の大地へ』。会場いっぱいのディスプレイより迫力ある映像とサウンドで楽しませていただきました。あとは、「クラゲ館」「チェコ館」その他諸々。その中で一番印象に残ったものとしてご紹介させていただきます。今回イベント開催していたところの「HEALTH DESIGN Live Brighter」(すでに終了しています)で障害者自立支援機器・介護ロボットテクノロジー・次世代医療機器等体験コーナーです。近い将来、絶対になければいけないもののひとつがこのような機器ではないでしょうか。今回、拝見した印象は、草の緑、木の茶、建物の白の3色を基準とした見た目、華やかさに欠ける会場内ですが、環境に配慮されたイメージはきちんと表現されている感がありました。残り3か月あまりではありますが、みなさん行って体感してみてください。



「ドローンショー」。
1000機のドローンの光の演出

製作事例など公開！
ぜひチェックお願いいたします！



@keiji_pack

<https://keiji-p.com/>



当社は、京都・滋賀・福井に拠点を置き、ダンボールケースをメインとしたあらゆる包装資材を取り扱っている会社です。

台風

2014年科学雑誌「ネイチャー」で発表された論文に「地球温暖化の影響で台風などの熱帯低気圧の勢力が最も強くなる位置が、だんだん北上（南半球は南下）している」という内容に当時は懐疑的に思う人もいたそうですが、今では定説になりつつあるそうです。

子供のころは東南アジアの方で発生した台風が九州から本州をなめるように被害をもたらしていたかと記憶していますが、最近の台風は関東の南あたりで発生して関東・東北に被害を及ぼしているものもよく見るようになったと思います。（調べてみると過去にもマーシャル諸島東部で発生した台風が関東地方に被害を与えたアイオン台風(1948年)があったそうです。）

発生場所が日本に近くなるため勢力が強いまま上陸することも被害に影響を与えているようです。フィリピンを襲った台風30号(2013年)では7000人以上の方が被害にあわれたそうですが、そのようなスーパー台風が日本を襲う可能性も高くなっていると言われています。

台風や地震といった自然災害に太刀打ちできるはずありませんが、正確な情報の入手と、もしもの時に備えを準備しておくことが必要なのだと感じます。

弊社でも災害に備えた「エナジープロBOX」

という商品を取り扱っております。

有事の際に必要な物資を収納出来る100%紙素材から作られたリサイクル可能でエコロジーな資材であるRE-BOARD(硬質ハニカム紙製ボード)を用いて製造した防災用BOXです。RE-BOARDは非常に高い耐久性を持ち、耐湿性も高く、室内環境においても、非常に高い安定性を有する。また、軽量でありながら、非常に高い強度を持たせることが可能。加えて、高い印刷適性を兼ね備えているため、オリジナルの印刷が可能ですのでご利用をご検討いただけましたら幸いです。

